

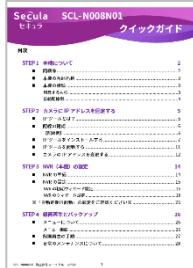
目次

| | |
|---------------------------------|-----------|
| STEP 1 本機について | 2 |
| ■ 同梱品 | 2 |
| ■ 本機の各部名称 | 3 |
| ■ 本機の接続 | 3 |
| 用意するもの | 3 |
| 接続配線例 | 4 |
| STEP 2 カメラに IP アドレスを固定する | 5 |
| ■ IP ツールとは？ | 5 |
| ■ 配線の確認 | 6 |
| 【配線例】 | 6 |
| ■ IP ツールをインストールする | 7 |
| ■ IP ツールを起動する | 11 |
| ■ カメラの IP アドレスを変更する | 12 |
| STEP 3 NVR（本機）の設定 | 14 |
| ■ NVR の準備 | 14 |
| ■ NVR の設定 | 15 |
| NVR の初期ウィザード設定 | 15 |
| NVR のウィザード設定 | 19 |
| ※ 「自動定期再起動」の設定をご確認ください※ | 25 |
| STEP 4 録画再生とバックアップ | 26 |
| ■ メニューについて | 26 |
| メニュー画面 | 26 |
| ■ 録画再生の手順 | 27 |
| ■ 日常のメンテナンスについて | 28 |

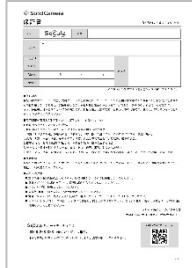
STEP 1 本機について

■ 同梱品

① クイックガイド(本紙)



② 保証書



③ SCL-N008N01 本体



④ 電源ケーブル



⑤ AC アダプター



⑥ SATA ケーブル×1 本



※NVR 内部に接続されています

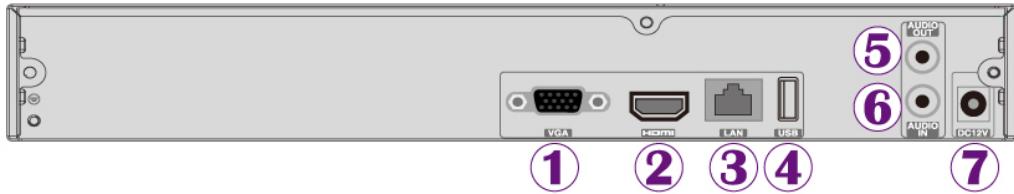
⑦ HDD 固定用ネジ×4 本



⑧ マウス×1 個



■ 本機の各部名称



| | |
|--------------------|------------------------------------|
| ① VGA | VGA 出力ポート。モニター接続用 |
| ② HDMI | HDMI 出力ポート。高精細ディスプレイデバイスへの接続用 |
| ③ LAN | ネットワークポート。PoE HUBへの接続用 |
| ④ USB | USB マウスや USB ストレージデバイスなど外部 USB 接続用 |
| ⑤ AUDIO OUT | 1CH 音声出力、サウンドボックス接続 |
| ⑥ AUDIO IN | 1CH 音声入力 |
| ⑦ DC 12V | DC12V 電源入力端子 |

■ 本機の接続

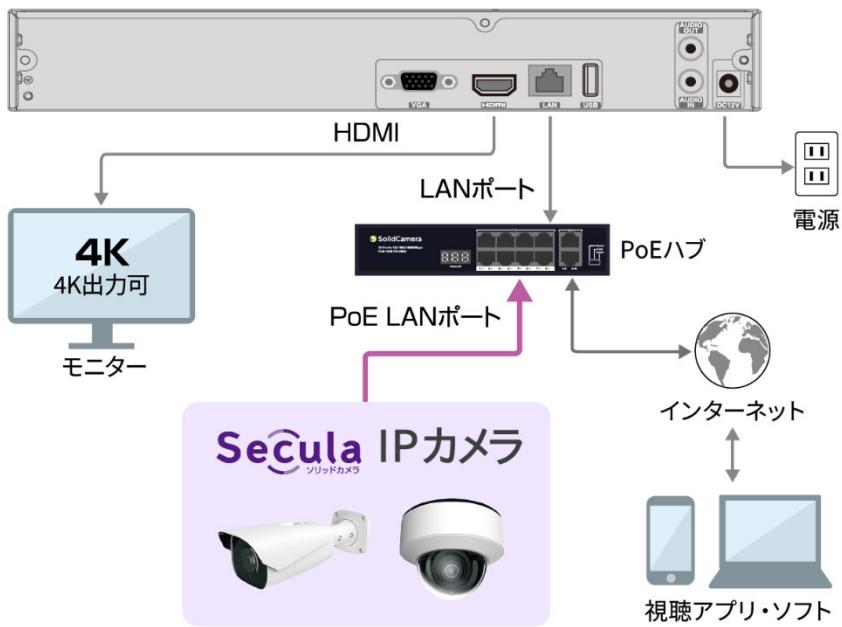
用意するもの

- ① インターネット環境
- ② Windows PC
- ③ LAN ケーブル
- ④ モニター
- ⑤ HDMI ケーブル
- ⑥ マウス

※ Windows PC には予め「IP ツール」をインストールしてください。

→ [p.5 IP ツールとは？](#)

Secula PoE非対応NVR



- IPツールを使用して、カメラのIPアドレスを固定してからNVR（本機）の設定に進みます。（以降を参照）
- 詳しい手順は「[Secula配線ガイド](#)」をご覧ください。

▶ NVRの配線方法の種類

他の配線方法やインターネット環境がない場所へご設置される場合は、右のQRコードおよび以下のURLより「Secula配線ガイド」をご覧ください。

<https://www.solidcamera.net/download/file/secula/manual/secula-wiringdoc.pdf>



STEP 2 カメラに IP アドレスを固定する

まず、Windows PC に IP アドレス固定用ソフト「IP ツール」をインストールし、同じネットワーク内にある Secula IP カメラの IP アドレスを固定します。

■ IP ツールとは？

PC と同一ネットワークに接続した NVR および Secula シリーズの IP カメラを自動検出するソフトです。IP ツールに検出された機器は、使用 IP アドレスや設定の確認・変更、IP カメラの強制ソフトウェア初期化をすることができます。

動作環境

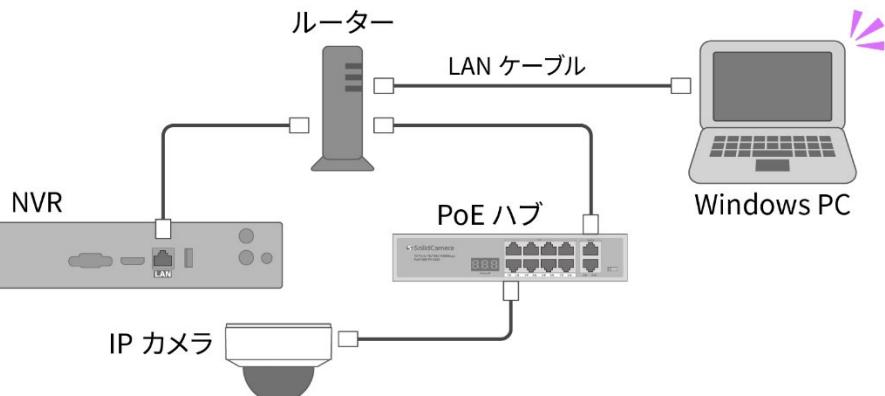
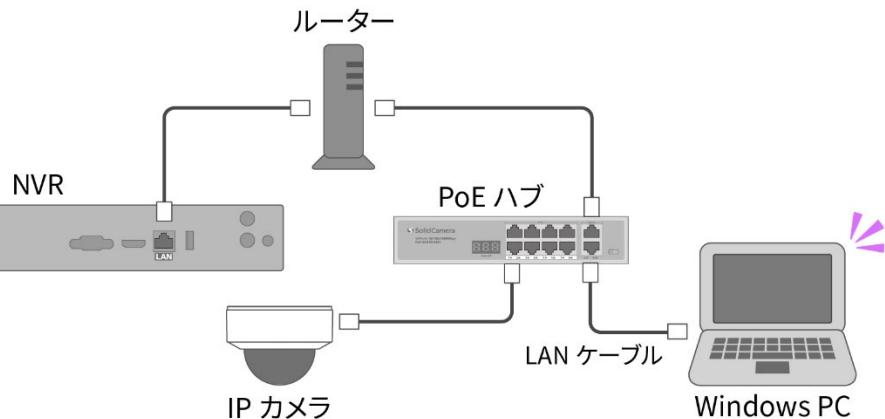
動作環境の目安は以下の通りです。

| | |
|-----------|---|
| CPU | Intel Core i5 2.50GHz 以上 |
| 対応 OS | Windows10、11 64bit |
| RAM メモリー | 8GB 以上 |
| 必要なソフトウェア | Microsoft Visual C++ 2010 x86 Redistributable |

■ 配線の確認

IP カメラと Windows PC を同じネットワークに接続します。

【配線例】



■ IP ツールをインストールする

- ① SolidCamera ホームページ (<https://www.solidcamera.net>) の [サポート・お役立ち情報] 内「ダウンロード」をクリックします。

The screenshot shows the SolidCamera website's support section. It includes a large image of a hand holding a heart, a 'Q & A' icon, a lock icon, an envelope icon, and a search icon. Below these are sections for 'Q & Aよくあるご質問', 'コールセンター', 'お問い合わせフォーム', 'Viewaシリーズ', and '取扱説明書・ソフトウェア'. A yellow box highlights the 'サポート・お役立ち情報' section, which contains links for '保守規定・保守依頼', 'カタログ', and '資料ダウンロード一覧'.

- ② ダウンロードページの〈Secula（セキュラ）シリーズ〉内【ソフトウェア】をクリックし、「IPツール」をダウンロードします。

| SIMカメラシリーズ | Viewla (ビューラ) シリーズ | Secula (セキュラ) シリーズ | その他 |
|-------------------------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| 製品別資料 | 製品別資料 | 製品別資料 | その他製品 |
| > 製品ダウンロード一覧ページへ | ソフウェア | ソフウェア | カタログ |



Secula シリーズ セキュラ

Q 型番検索

Secula用ソフトウェア

NVMS2.0



Windows PC用
遠隔視聴用ソフトウェア

[ダウンロード](#)

[取扱説明書](#)

[リリースノート](#)

SuperLive Plus



遠隔視聴用ソフトウェア

[iPhone・iPad用](#)

[Android用](#)

IPツール



Seculaシリーズと同一-LAN内に
存在するIPカメラを検索するツール

[Windows PC用](#)

[ダウンロード](#)

[取扱説明書](#)

SDプレイヤー



SDカード内に録画したデータの
再生専用アプリケーション

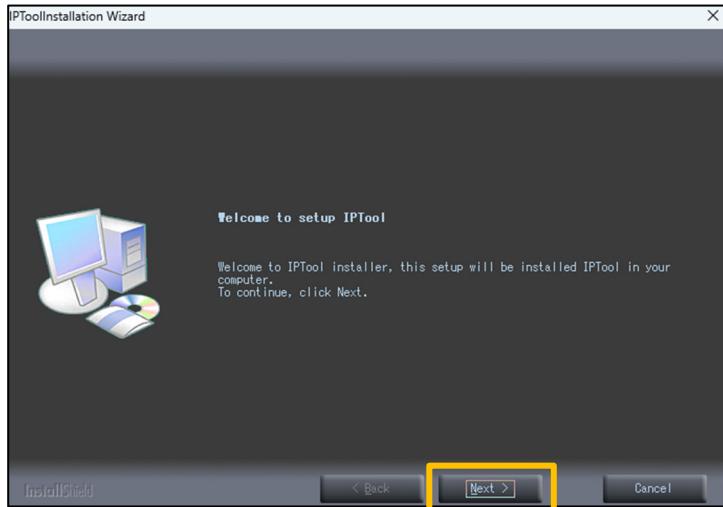
[Windows PC用](#)

[ダウンロード](#)

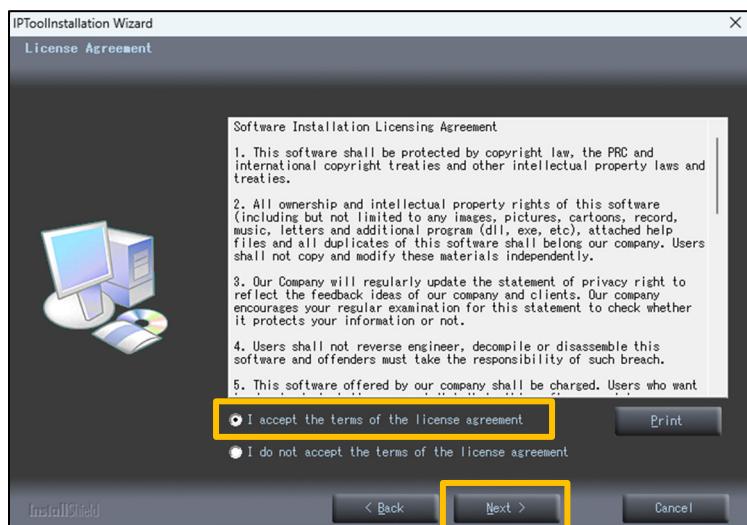
[取扱説明書](#)

- ③ ダウンロードされたファイル [iptool2.0.exe] を開きます。
この時、Windows から「このデバイスに変更を加えることを許可しますか？」というメッセージが表示されますので [はい] を選択してください。

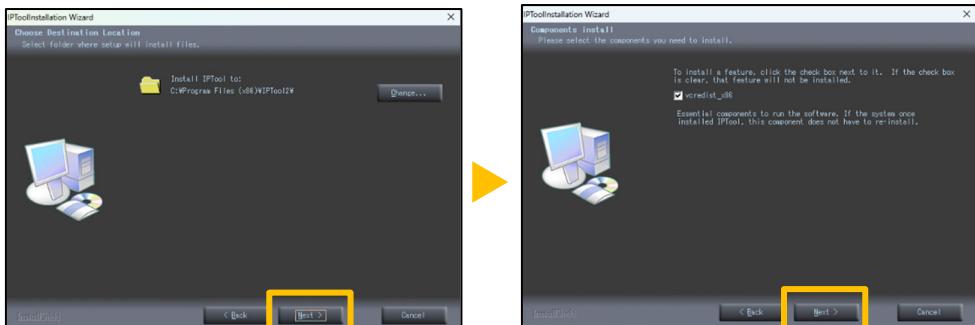
- ④ 下図の画面が起動したら、[Next] をクリックします。



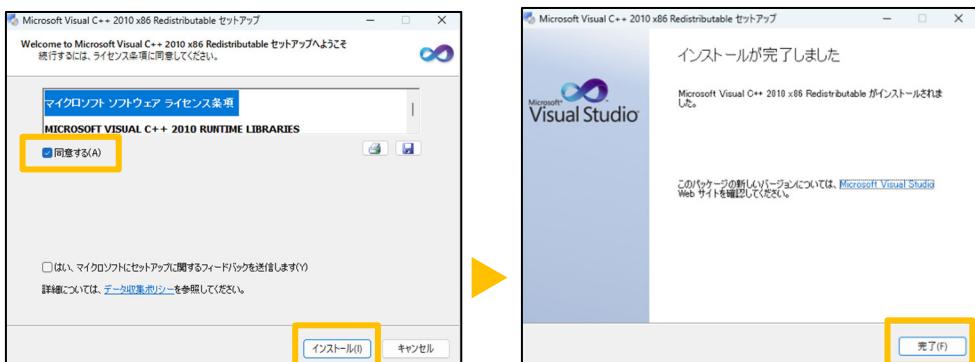
- ⑤ 利用規約が表示されたら、下図枠線の項目（同意します）を選択し、
[Next] をクリックします。



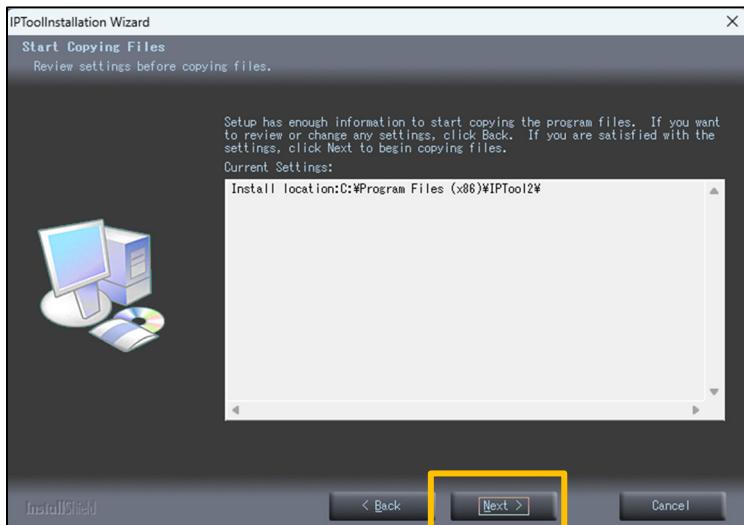
- ⑥ [Next] をクリックします。
⑦ [vcredist_x86] のインストールを要求されます。
[Next] を押すと [Microsoft Visual C++ 2010 x86 Redistributable] のインストーラーが起動します。



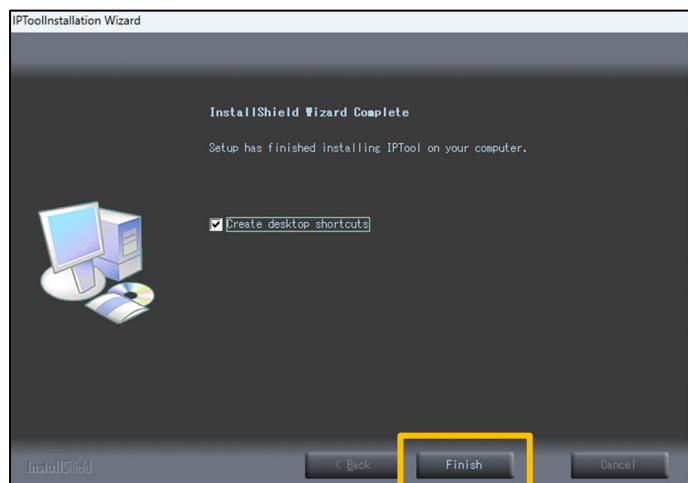
- ⑧ [Microsoft Visual C++ 2010 x86 Redistributable] の利用規約が表示されます。[同意する] にチェックを入れて [インストール] をクリックします
⑨ 「インストールが完了しました」と表示されたら、[完了] をクリックします。



- ⑩ 下図が表示されたら [Next] をクリックします。
クリックすると IP ツールのインストールが開始されます。



- ⑪ 下図画面の [Finish] を押すと、インストール完了です。
インストール後、デスクトップに IP ツールのアイコンが表示されます。

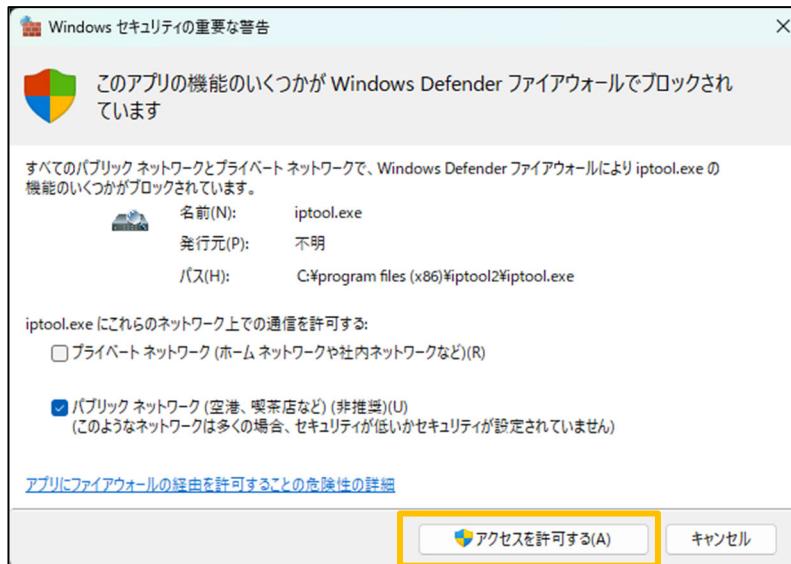


■ IP ツールを起動する

- ① ご使用の Windows PC が NVR および IP カメラと同じネットワークに接続されていることを確認してください。
 - ② デスクトップに表示された [IPTool 2.0] のアイコンをダブルクリックして、IP ツールを起動します。
- ◆ IP ツールを起動すると、Windows PC のセキュリティソフトが有効になっている場合、下図のようなメッセージが表示されます。[アクセスを許可する (A)] を選択してください。

【ファイアウォールの解除画面（例）】

※ご使用のセキュリティソフトによって表示内容は異なります。



[キャンセル] をクリックした場合、Windows PC と NVR・IP カメラを同じネットワークに接続していても検出されません。誤って [キャンセル] をクリックした場合の対処法については、[〈IP ツール取扱説明書〉の FAQ](#) をご覧ください。

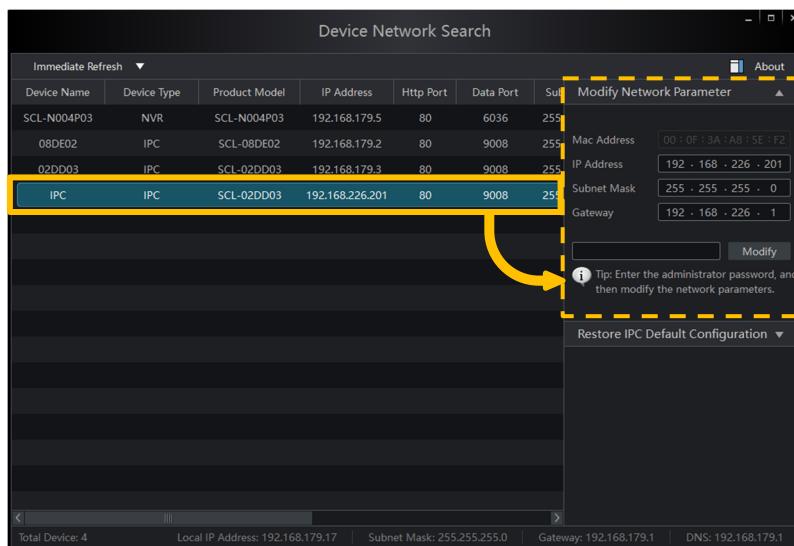
https://www.solidcamera.net/download/file/secula/manual/iptool_manual.pdf#page=19

■ カメラの IP アドレスを変更する

- ① IP ツールを起動すると 〈Device Network Search〉 が表示されます。

Secula カメラの IP アドレスの初期値は「192.168.226.201」です。
ご使用のネットワーク環境に合わせて、**IP アドレスを変更する必要がありま
す。複数のカメラを使用する場合は、IP アドレスが重複しないように注意して
ください。**

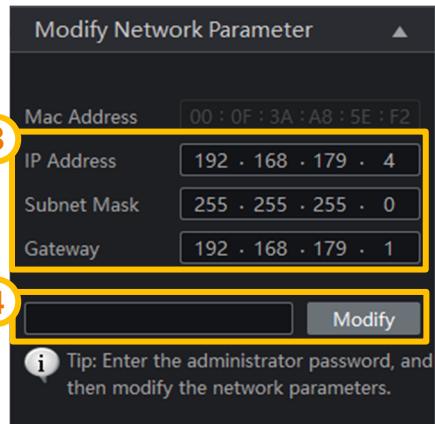
- ② IP アドレスを変更したいカメラを選択すると、画面右側の 〈Modify
Network Parameter〉 に Mac アドレス、IP アドレス、サブネットマスク、
ゲートウェイの現在の設定値が表示されます。



- ③ 表示されている IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを、ご使用のネットワークに合わせて変更します。

たとえば、ご使用の Windows PC の IP アドレスが 192.168.179.2 の場合、カメラの IP アドレスは 192.168.179.X に変更する必要があります。

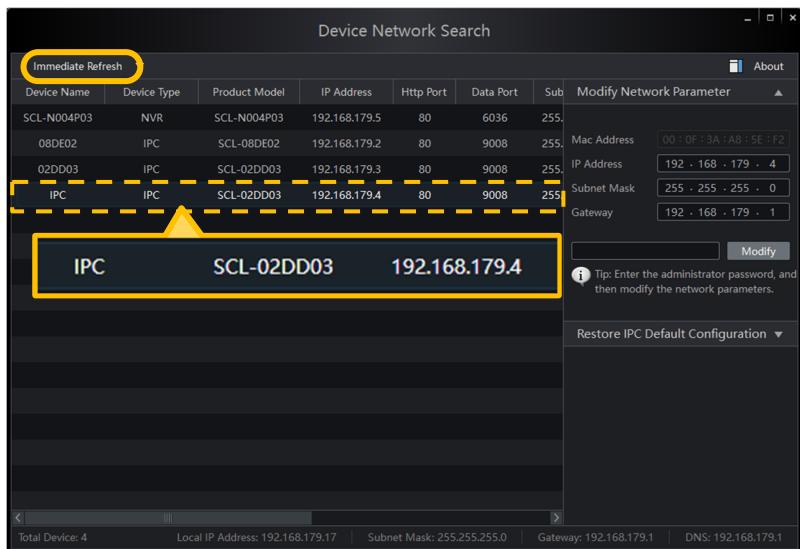
- ④ 変更したら、管理者パスワードを入力し、[Modify] をクリックします。



管理者パスワードの初期値

「123456」

- ⑤ しばらく待つと、〈Device Network Search〉 のデバイス一覧に変更後の IP アドレスが反映されます。
自動で変更されない場合は、画面左上の [Immediate refresh] をクリックすると表示が反映されます。



STEP 3 NVR（本機）の設定

■ NVR の準備

- ① NVR 本体にモニターとマウスを接続します。
- ② 電源ケーブルを接続し、NVR 本体の電源をいれます。

背面に電源スイッチのないモデル

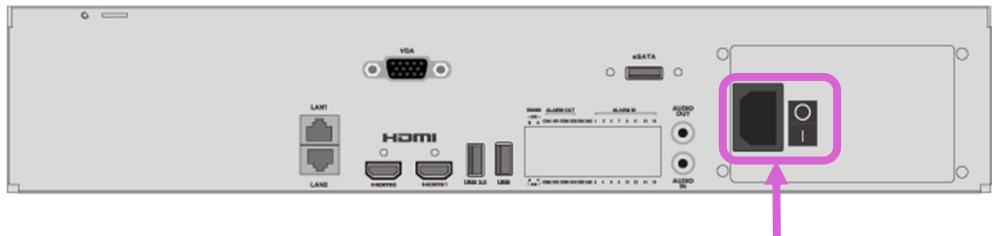
(例) SCL-N004N01



電源ケーブルを接続するだけで電源が入ります。

背面に電源スイッチのあるモデル

(例) SCL-N032N02

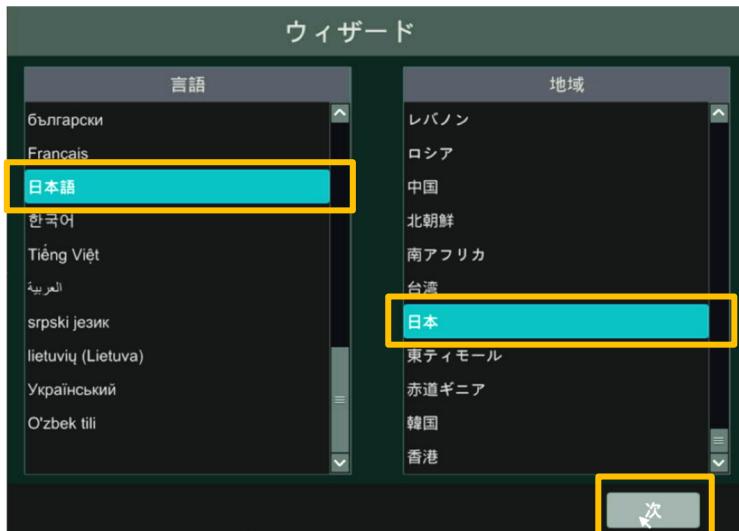


電源ケーブルを接続してから、電源スイッチを ON (ー) にしてください。

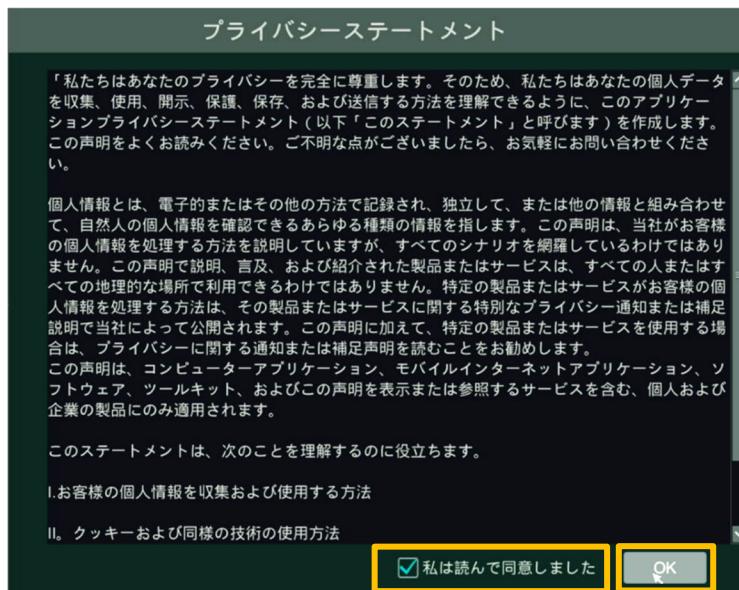
■ NVR の設定

NVR の初期ウィザード設定

- ① NVR を起動すると〈ウィザード〉 ウィンドウが表示されます。
〈言語〉と〈地域〉を選択し、右下の【次】をクリックします。



- ② 〈私は読んで同意しました〉にチェックを入れ、[OK] をクリックします。

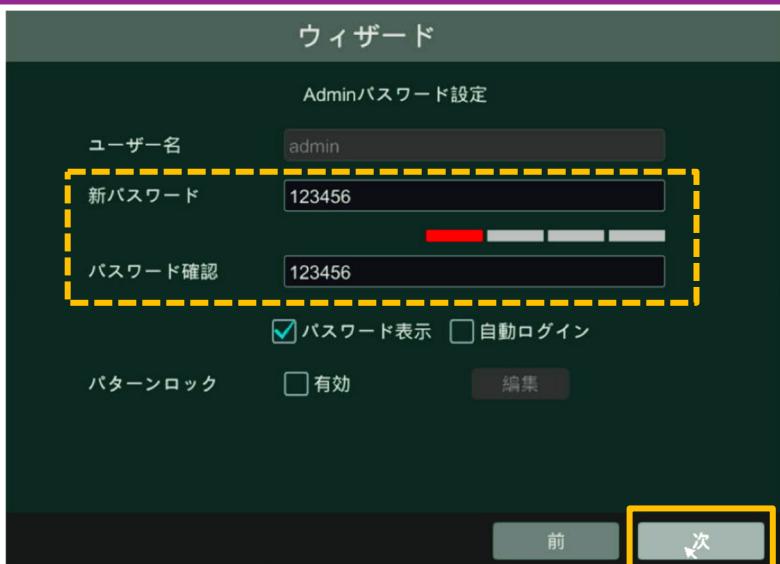


- ③ タイムゾーンと日時表示の設定が表示されます。[次] をクリックします。



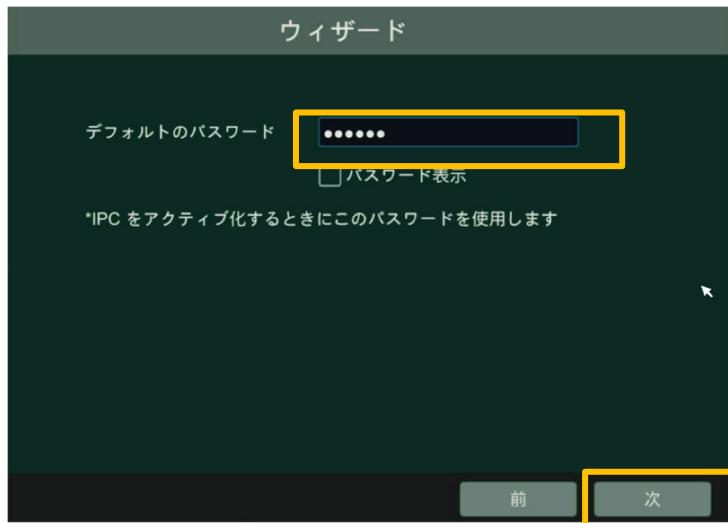
- ④ NVR のパスワードの設定をします。〈新パスワード〉と〈パスワード確認〉に設定したいパスワードを入力します。※パスワードは1~16文字で設定できます。
- ⑤ 右下の [次] をクリックします。

⚠ 安全のため、初期パスワードから変更することを推奨いたします。



⑥ IP カメラを NVR に追加するときに使用するデフォルトのパスワードを入力します。※Secula IP カメラのパスワードの初期値は「123456」です。

⑦ 右下の [次] をクリックします。



⑧ NVR のパスワードを忘れたときに使用する〈質問〉と〈答え〉が設定できます。空欄でも構いません。

⑨ 右下の [次] をクリックします。



⑩ NVR に取り付けられた HDD が自動で表示されます。

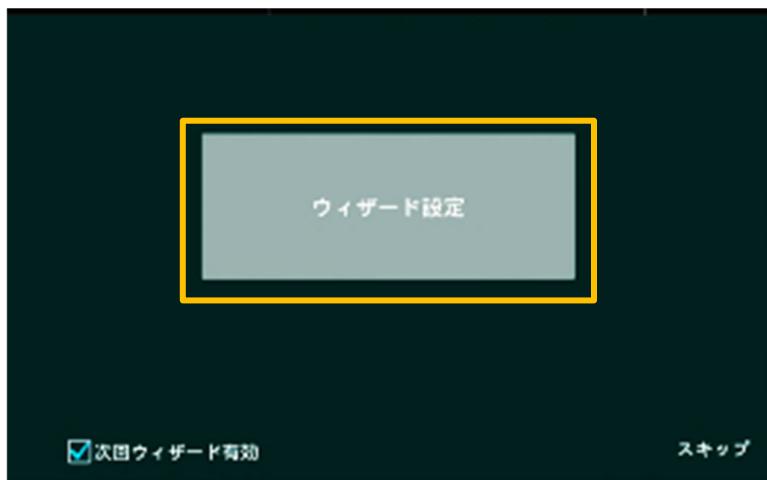
右下の [次] をクリックします。

※ お客様ご自身で HDD を取り付けられた場合は、必ずここで「初期化」を行なってください。



NVR のウィザード設定

- ① モニターに表示される [ウィザード設定] をクリックします。



- ② <ユーザー名> と <パスワード> を入力し、右下の [次] をクリックします。

【初期値】ユーザー名：admin / パスワード：123456
※ NVR の初期ウィザード設定で、NVR のパスワードを初期値から変更した場合は、変更後パスワードを入力してください。

- ③ 右下の [次] をクリックします。



④ 同一 LAN 内のルーターが DHCP 有効の場合

〈IP アドレスを自動的取〉と〈DNS 自動取得〉にチェックを入れます。

同一 LAN 内のルーターが DHCP 無効の場合

〈IP アドレスを自動的取〉と〈DNS 自動取得〉にチェックを外し、入力の必要な項目を手動入力します。

⑤ [次] をクリックします。



ウィザード設定 > カメラ追加

- ⑥ PoE ハブに接続されている IP カメラが上段に表示されます。右端の [+] をクリックし、画面下部のリストに追加します。

Wi-Fi 設定 > カメラ追加 > 録画設定 > QRコード > クラウドアップグレード

| No. | アドレス | 編集 | ポート | プロトコル | モデル | バージョン | 追加 |
|-----|---------------|----|------|-----------|------------|---------|----|
| 1 | 192.168.1.12 | ◆ | 9008 | IPC | SCL-08TE01 | 5.1.1.0 | |
| 2 | 192.168.1.152 | ◆ | 9008 | IP Camera | SCL-04TE02 | 5.1.1.0 | |
| 3 | 192.168.1.235 | ◆ | 9008 | IP Camera | SCL-04BA01 | 5.1.1.0 | |

残りの帯域幅: 27 / 40 Mb

再読み込み 全追加 全削除

| No. | カメラ名 | アドレス | プロトコル | 状態 | 編集 | 削除 |
|-----|------|------|-------|----|----|----|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

□ カメラの追加ができない場合は初期パスワードを参考にしてください。 前 次 记録しない

- ⑦ 右下の [次] をクリックします。

Wi-Fi 設定 > カメラ追加 > 録画設定 > QRコード > クラウドアップグレード

| No. | アドレス | 編集 | ポート | プロトコル | モデル | バージョン | 追加 |
|-----|------|----|-----|-------|-----|-------|----|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

残りの帯域幅: 27 / 40 Mb

再読み込み 全追加 全削除

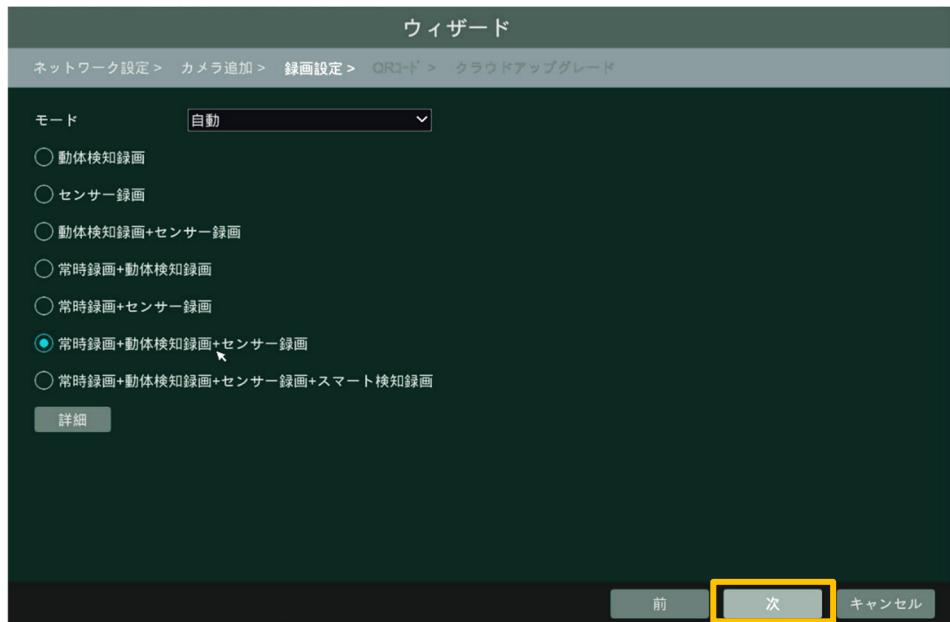
| No. | カメラ名 | アドレス | プロトコル | 状態 | 編集 | 削除 |
|-----|--------|---------------|-----------|-------|----|----|
| 1 | 08TE01 | 192.168.1.12 | IPC | オンライン | ◆ | |
| 2 | 04TE02 | 192.168.1.152 | IP Camera | オンライン | ◆ | |
| 3 | 04BA01 | 192.168.1.235 | IP Camera | オンライン | ◆ | |

□ カメラの追加ができない場合は初期パスワードを参考にしてください。 前 次 记録しない

ウィザード設定 > 録画設定

⑧ 録画設定の画面が表示されます。

〈モード〉を選択し、右下の [次] をクリックします。



ウィザード設定 > QR コード

⑨ QR コードが表示されます。

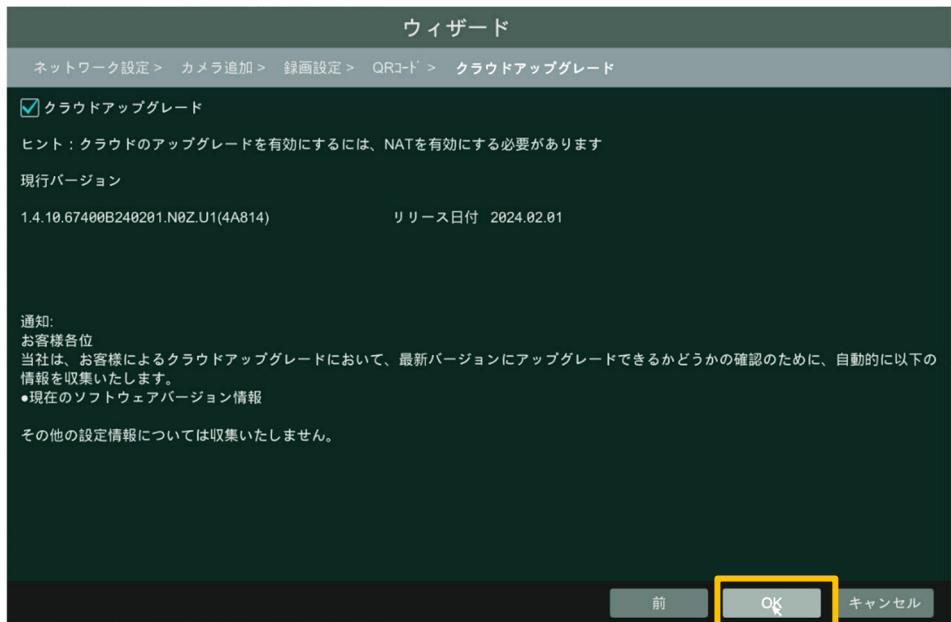
リモート再生を使用する場合は必ず〈NAT〉にチェックを入れてください。
右下の [OK] をクリックします。

※Super Live Plus アプリで QR コードを読み取ると、NVR を登録できます。



ウィザード設定 > クラウドアップグレード

- ⑩ 右下の [OK] をクリックします。



NVR のパスワードを初期値（123456）のままにしている場合は、以下のメッセージが表示されます。

パスワードを変更する場合は [OK]、変更しない場合は [キャンセル] をクリックしてください。



※「自動定期再起動」の設定をご確認ください※

初期設定では「自動定期再起動」の機能が有効になっています。

初期値では **10 日間に 1 回、23：59** に NVR が再起動します。

再起動中は約 3～4 分間録画が停止いたします。

設定の変更が必要な場合は、メニュー画面から [システム] > [メンテナンス] > [自動メンテナンス] より値を変更してください。

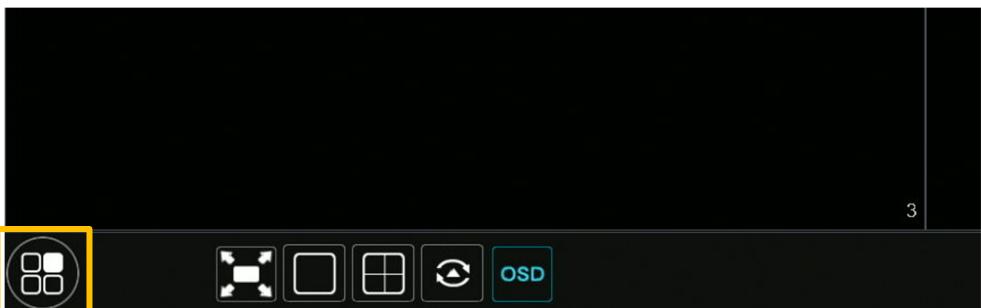


「自動定期再起動」は NVR が正常に長く動作するための大切な機能です。
再起動によって、一時的な不具合の解消や動作の安定につながります。
可能な限り「有効」でご使用いただくことを推奨いたします。

STEP 4 録画再生とバックアップ

■ メニューについて

- ① 画面左下の  をクリックすると、メニューが開きます。



メニュー画面



| | |
|---------|--------------------------------|
| カメラ | カメラの追加や編集をする際に使用します。 |
| 録画 | 録画の画質設定やスケジュールを設定する際に使用します。 |
| 検知/アラーム | 動体検知等の設定をする際に使用します。 |
| HDD | HDD の管理を行う際に使用します。 |
| ネットワーク | ネットワークを設定する際に使用します。 |
| ユーザー権限 | ユーザーの追加や編集、パスワードの編集を行う際に使用します。 |
| システム | システム設定を行う際に使用します。 |

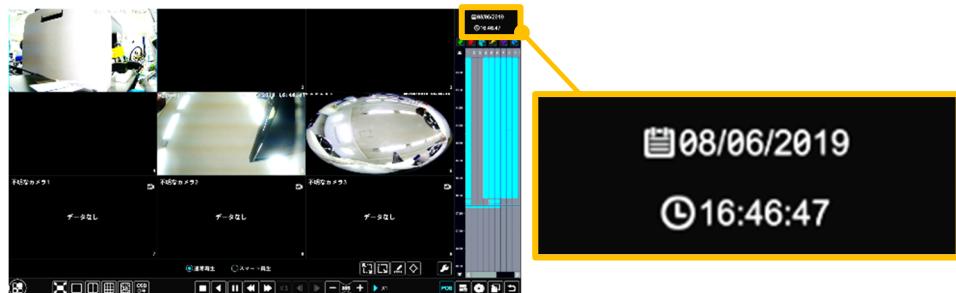
■ 録画再生の手順

- ② 画面下部の  (再生ボタン) をクリックします。

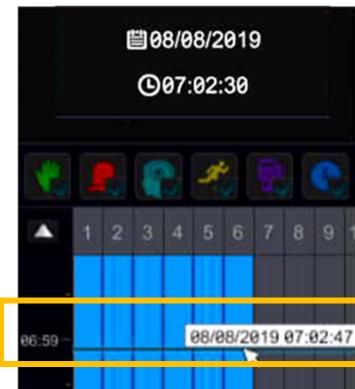


- ③ 画面右側に録画データのバーが表示されます。

右上の日付や時刻をクリックすると時刻指定ができます。



- ④ 録画データのバーの上でクリックすると、ラインと時刻が表示され、その時点からの録画映像が再生されます。



■ 日常のメンテナンスについて

弊社製品を長くご使用いただくために、カメラや周辺機器の日常的な定期メンテナンスを推奨しております。

IP カメラや録画機器本体、配線周り、IP カメラのドーム部分の傷や汚れは、映像異常や本体の動作不良にもつながるため、定期的な点検を実施くださいますようお願いいいたします。

● カメラについて

カメラの設置箇所は定期的に点検することをおすすめします。

配線箇所は定期的に確認・清掃を実施してください。塵や埃が溜まった状態で湿気などが加わると通電しないなどのトラブルが生じる場合があります。経年変化によりコードにひび割れなどを発見した場合は使用を中止してください。また外的な要因（風雨の煽られによる屈曲やネズミによる咬害など）により、通電不良となる場合がありますのでご注意ください。

なお高所や危険を有する箇所の点検は、専門業者へ依頼することをおすすめします。

● ドームカバーおよびフロントガラス（表面）の清掃

塵、埃、くもの巣などがドームカバーやフロントガラス（表面）に付着した状態のまま放置すると、水分の乾燥などで、これらがこびりつくことがあります。汚れが付着した状態のままでは鮮明な映像を得ることができません。また、赤外線ライト（IR-LED）内蔵カメラについては、汚れの影響で映像が白っぽくなるなどの支障が出ることがあります。その場合、めがねクリーナー等のきめの細かい布で汚れを落としてください。なお、シンナーなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。表面のコーティングが剥離する場合があります。

ガラスやカバーの表面を清掃しても症状が改善されない場合は、ガラスやカバー内部の付着が考えられます。経年使用により塵、埃、虫などが入り、ガラスやカバー内部に堆積して大切な映像を遮る場合があります。特にドーム（半球状）の透明カバーは、定期的に清掃をすることをおすすめします。

● 録画機器について（NVR や NAS 等）

精密機器であるハードディスクは熱に弱いため、高温にならないようファンが搭載されているものがあります。ファンに塵や埃が付着すると機器が十分に冷却できず、故障の原因となる場合があります。また、溜まった塵や埃に湿気などが加わると発火の原因となるおそれがありますので、定期的なファンの清掃（埃等の除去）を行ってください。

● AC アダプターについて

AC アダプターは、しっかりとコンセントに差し込んでください。中途半端に差し込むと、接触不良により発熱し、発火の原因となるおそれがあります。またコンセントの差し込み口は、定期的に確認・清掃を実施してください。塵や埃が溜まり、湿気などが加わると発火する場合があります。狭い箇所で電源タップをご使用になる場合、特にご注意ください。配置によっては無理な屈曲が作用し、被膜内のケーブルが断線する恐れがあります。場合によっては発火に至る可能性もあります。定期的に接続環境を確認し、安全に末永くご使用ください。

また、無理なタコ足配線にすると、定格電力を超過したり、AC アダプターの自重によってタップから外れたりする場合があります。スパーク現象など火花が発生し火災に至る危険があります。延長電源タップを使用する場合、使用器具の取扱説明書をよく読み、安全にご使用ください。

MEMO

Secula 各種 WEB ページのご案内

Secula シリーズ TOP ページ

<https://www.solidcamera.net/lineup/secula.html>

Secula シリーズの商品やサンプル動画、導入事例、特長・機能がひとつにまとめたページです。



Secula シリーズ よくあるご質問ページ

https://www.solidcamera.net/wp/faq_tag/secula/

Secula シリーズのよくあるご質問を掲載しています。



Secula シリーズ 資料ダウンロードページ

[https://www.solidcamera.net/download/
#Secula-series](https://www.solidcamera.net/download/#Secula-series)

Secula シリーズの資料をすべて掲載しています。



ソリッドカメラ ホームページ

<https://www.solidcamera.net>

- ・最新版ソフトウェアのダウンロード
- ・トラブル発生時の解決方法
- ・技術的な不明点



ソリッドカメラ お問い合わせフォーム

<https://www.solidcamera.net/contact/>



困ったときはソリッドカメラで検索！

ソリッドカメラ

検索

よくある質問・FAQ検索のほか、より詳しい取扱説明書を
ダウンロードいただけます。